

★高齢者にもアダルトサイトの請求トラブル★

～スマートフォンによるワンクリック請求にも気をつけよう～

【事例】

パソコンで湿疹の薬について検索していた際、一覧に出たサイトをクリックしたところ、アダルトサイトにつながった。無料と書いてあったので、サンプル画像をクリックすると「登録完了」画面が表示された。「正規料金は98,000円だが、2日以内に支払うと68,000円になる」と書かれていた。

慌ててサイトに記載されていた業者の携帯番号に、非通知で連絡すると「電話番号を通知して連絡し直すように」と言われてしまった。請求画面も消えない。

【ひとこと助言】

アダルトサイトで、無料だと思ってクリックしたところ、いきなり料金請求画面が出た、というような相談が高齢者からも多く寄せられています。

このようなサイトでは、有料であるという表示が分かりにくい場合も多く、安易にアクセスしないことが第一です。また、むやみに同意ボタン等をクリックしたり、ダウンロードしたりしないようにしましょう。

業者に連絡をしても「間違えたなら支払わなくてもよい」とは言われません。個人情報等が知られてしまう危険性もあるので、自分から連絡してはいけません。

【請求画面の削除について】

(独)情報処理推進機構(IPA)ホームページ <http://www.ipa.go.jp/index.html>

～困った時は消費生活センターに相談しましょう～

- 茨城県消費生活センター ☎029-225-6445
 - 常陸大宮市消費生活センター ☎52-2185(直通)(本庁商工観光課内)
- ※月・水・金曜日は消費生活相談員が対応します。



VOL.3

職員のつぶやき ～職員リレートーク～

－社会人1年生－

私が担当している仕事は、国際化に対応できるまちづくりを推進するための国際交流協会への支援や、9月に行われるオーストラリアからのホームステイ受け入れ事業などです。

仕事をしていて日々思うことは、職員との連携が大切だということです。また「ほう・れん・そう(報告・連絡・相談)」を実践したり、自分の仕事を理解したうえで行動したりすれば、良い結果に繋がっていくと考えています。

石の上にも3年、ゴツゴツした石の上であっても、同期と鼓舞し合いながら、納豆のように粘り強く仕事に取り組んでいきたいと思います。



市民協働課 橋本健司